

乳幼児期は**心と体**の基礎が育つ、とても大切な時期。

その重要性を保護者に伝えるための**基礎知識**と**科学的な根拠**として、発達のメカニズム、発達のために大切なこと、様子が気になる子供の理解や発達障害の基礎知識等について学習し、保護者に何をどう伝えていけばよいか、親子を支援する立場の皆さんと一緒に考えるための研修を開催します。

●東京都教育委員会発行『乳幼児期を大切に』

主に0歳児の保護者を中心に、健診や乳児家庭訪問等の機会に配布しています。

研修は、この冊子やウェブサイトに掲載している『教えて、先生!』の執筆者の先生方の講義を聴くチャンスです!



【日時・会場・テーマ・講師等】

<p>■第1回 11月30日(水) 13:30~16:30</p> <p>《定員》 250名</p> <p>《会場》 東京ウィメンズ プラザ ホール(地下1階) ※地図等裏面</p>	<p>乳幼児期の脳と心の発達 ～そのメカニズムと、学童期・思春期への基礎作り～</p> <p>【プログラム】</p> <p>(1) 講義①「脳と心の発達メカニズム」 ●講師 成田 奈緒子さん(文教大学 教授・小児科専門医)</p> <p>(2) 講義②「子供の心と体の問題の科学的な理解 ～臨床心理の現場から」 ●講師 田副 真美さん(ルーテル学院大学 准教授・臨床心理士)</p> <p>(3) トークセッション《脳科学×心理学》 (主な内容)・どうして心や体の具合が悪くなるの?なぜキレてしまうの? ・心と体と脳は、どんなふうに関連しているの?コントロールできるの? ・乳幼児期の生活習慣や親子関係は、心と体にどんな関係があるの? 等</p>
<p>■第2回 12月5日(月) 14:00~17:00</p> <p>《定員》 300名</p> <p>《会場》 国立リハビリテーション 青少年総合センター センター棟4階 セミナーホール (417) ※地図等裏面</p>	<p>《シンポジウム》乳幼児期の子供の生活リズム・生活習慣をトータルにとらえ、家庭への働きかけを考える</p> <p>【プログラム】</p> <p>(1) 基調講演「子供の生活リズムの基礎知識と、現状・課題」 ●講師 神山 潤さん(東京ベイ・浦安市川医療センター センター長)</p> <p>(2) パネルディスカッション「子供を中心に、様々な分野をつなげて考える」 ●登壇者 神山 潤さん(前述) 中村 和彦さん(山梨大学 教授) 宮島 則子さん(荒川区立汐入小学校栄養士) 加藤 篤さん(日本トイレ研究所代表理事) 瀧井 宏臣さん(ルポライター)</p> <p>(主な内容) ・睡眠と生活リズム、運動、食、排泄(うんち)、メディア、育児情報とリテラシー等の現状と課題 ・生活習慣をトータルにとらえる ・育児情報とリテラシー等、共通テーマでの討議 ・家庭への働きかけ、行動につながる支援を考える</p>
<p>■第3回 12月13日(火) 14:00~16:30</p> <p>《定員》 300名</p> <p>《会場》 国立リハビリテーション 青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室</p>	<p>発達障害のある子供の理解と親子の支援 ～乳幼児期における適切なかわりを学ぶ～</p> <p>●講師 広瀬 宏之さん(横須賀市療育相談センター 所長)</p> <p>(主な内容) ・発達障害とは ・“様子が気になる”子供をどう理解し、どう接すればよいか ・保護者の気持ちと支援について 等</p>

- 対象
- お申込み方法、
- 会場詳細、
- 問い合わせ先等は裏面へ

※1回ずつでも申込みます

■参加費 無料

■対象

- ①都・区市町村の社会教育・生涯学習関係職員、家庭教育事業担当職員
- ②都内の幼児教育、母子保健、子育て支援、保育等関係職員
- ③都内で子育て支援活動に携わる方（青少年教育指導者、主任児童委員等）

■申込み

【方法】

- ・電話、ファクシミリ、電子メールのいずれかでお申込みください。
- ・ファクシミリ及び電子メールの場合は、**本文**に①区市町村名、②氏名、③所属、④連絡先（電話）、⑤参加を希望する回〔第〇回〕を記入し送信してください。また、同一の部署、事業所、団体等から複数名でお申込みになる場合は、可能な限りおとりまとめの上、1枚のファクシミリ、または1通のメールで申込んでください。
- ・複数名で同時に申込む場合は、それぞれについて①～⑤を記入してください

【申込み先】

(1) 電話

〔03-5320-6859〕《東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 家庭教育支援担当》

(2) ファクシミリ

〔03-5388-1734〕《東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 家庭教育支援担当》宛て

(3) 電子メール

〔 ml-syo-kensyu@section.metro.tokyo.jp 〕 ※**件名**に「家庭教育支援施策研修」と書いてください

【受付期日】

- ・先着順で、開催日の前日まで受付けます。
- ・定員になり次第締め切り、定員を超えた場合のみ連絡します。

■会場

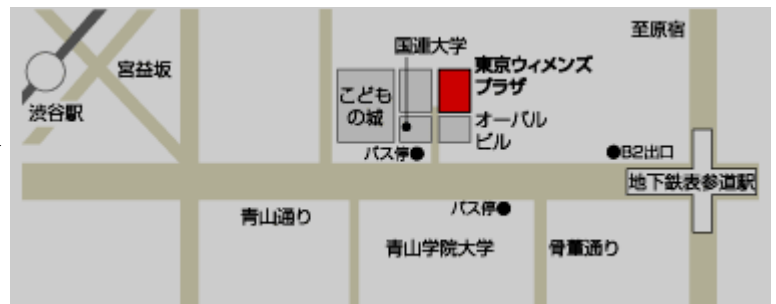
◆第1回 (11/30)

東京ウィメンズプラザ ホール

(入り口はB1階)

渋谷区神宮前 5-53-67

- JR 山手線・東急東横線・京王井の頭線
「渋谷」駅より徒歩 12分
- 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線
「表参道」駅(B2出口)より徒歩 7分



◆第2回 (12/5)・第3回 (12/13)

国立オリンピック記念青少年総合センター

第2回【センター棟】

第3回【国際交流棟】

渋谷区代々木神園町 3-1

- 小田急線「参宮橋」駅より徒歩 7分
- 地下鉄千代田線
「代々木公園」駅(4番出口)より徒歩 10分
- 京王バス
新宿駅西口 (16番)、渋谷駅西口 (14番) より
「代々木五丁目」下車



【問い合わせ・申込み先】

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 家庭教育支援担当

FAX 03 (5388) 1734/電話 03 (5320) 6859

◆乳幼児期からの子供の教育支援プロジェクト ウェブサイト◆ <http://www.nyuyoji-kyoiku-tokyo.jp/>